

# いわきんせ

2022年  
(夏号)Vol. 58

## 御挨拶

社会福祉法人 雪の聖母園  
理事長 上杉昌弘

今回は、昨年社会福祉法人「雪の聖母園」の仲間になつた月形町「花の里」の職員のみなさんにて文書を一部掲載いたします。

創立者木内神父様の子らへの思いに接する機会になればよいなと思い、師の精神を紹介しながら研修した際の資料です。「花の里こども園」は月形町の施設ですが、町から園の指定管理を雪の聖母園が委託されることになつて、職員は当法人所属になりました。今の状況ではなかなか施設間の交わりを持つことが難しいので、彼らといつしょに初心に帰るつもりで、基本となる精神(遺志)を振り返つてみたいと思います。

雪の聖母園のホームページには、「キリスト教的な友愛の精神」をもとに運営していきますとあります。キリスト教はイエスキリストによって始められ、イエスは愛について教えました。話しただけではなく、すべての人を神の子として愛されました。キリスト教(カトリック)の信者が身に十字架の印を切るのは、「友のために自分のいのちを与えるほど大きな愛はない」と話されたイエスが、十字架の死の中に、自らを捧げて私たちをお救いになつた(愛されたり)ことを忘れないようにするためです。

それが友(わたしたち)のために捧げた愛であると信じているからです。イエスは死から復活し、今も私たちの中と共に生きておられると信じます。生きることは「幸せ」に向かう旅であり、私たちの希望、明るさをくじけさせる「悪意」に負けずに、きっと明日は良い日となると信じて前を向いて歩むこと。そう歩むことができるのは、大きな大きな愛に支えられているからです。神は愛であるとイエスは教えてくださいました。

あらためて「雪の聖母園」の仲間に下さり、ありがと「ありがとうございます。子らの幸せのために手を携え支え合つて下さり、ありがとうございました。まだ手にいきましょう。私たちが幸せを知つて与えるのではありません。まだ手にしていないから、あこがれと「信じ」をもつて一緒に探していくのでしょうか。きっと手にすることができると「信じ」方へ幸せに向かう途中で、あきらめる方が楽だと思うときもたびたびです。「樂」という、とりあえずの幸を選んでいるかもしません。

私がだけの「快」は、人と分かち合つたり共有できないものでしよう。独りよがりで、今さえ良ければというようになります。私が楽しいものかもしません。時長続きしないものかもしません。時には害になることもあるでしょう。あなたも皆をやわらげ豊かにし、自分から与える幸せを求めることができる。希望を灯した人がいます。雪の聖母園を59年前に創立した木内藤三郎神父さんです。彼の書いた本「一人この未だ知らないものへの探求一」から、その夢を聞きたいためです。彼は知的障がい児童を特性児童と呼んでその姿を描いています:「すばらしい特性児童像を育成のビジョンとすること。たとえ知的能力には欠けていようと、誠実で、他人を疑うことを見抜く力」などとあります。彼は、児童像の所有者である」と。木内師は、障害のある児童を世話をあげるのではなく、子らに神が与えたすばらしさを知つて尊敬し、神が子らをこの世に与えた意味を見出し、生きる意味とその使命があることです。神父さんの精神を、雪の聖母園の携わるわたしたち皆で忘れず求めていくことと、その実現を信じて地域に貢献(皆が幸せに召されている)にするものになつて行きたいです。「キリストの友愛」の「いのりとは、隣人を自分のように愛することです。自分を愛せないときも、自分は愛されていると信じてみると始めましょう。キリストの言葉「わたしはあなたたちを愛してきた…もう弟子とは呼ばない…友と呼ぶ」。

みんなの幸福を感じた人、月形の地に

## 新年度にあたり ごあいさつ

管理者 高畠 康典

雪の多い月形にも春が訪れ、雪の聖母園にはハルゼミの声が響いています。近隣の水田も田植えが終わり、日差しも初夏の訪れを告げています。寒暖差の激しい時期ですので、皆様体調変化にはくれぐれもお気を付けください。

新しい年度を迎える気持ちも明るくいいきたいところではあります。しかし、周りの見えないコロナ禍や原油高騰、ウクライナ侵略と暗いニュースや心配ごとが多い毎日をお過ごしのことだと思います。雪の聖母園では、少しずつ余暇行事やオンライン面会などウィズコロナに対応をしてきましたが、現在の状況を見ていますと、例年のようなたくさんの方達をお招きしたい

イベントはまだもう少しのあいだ開催は難しいのだろうと感じています。

これまで通りとはいからでも、利用者の皆さんが楽しむことが出来るよう、工夫を凝らしながら計画をしていきます。

さて、昨年11月に旧石狩月形駅舎前で運営してありましたコミニユーティシヨップを移転し新たにコミニユーティシヨップマンマルーナとしてリニューアルオープンすることができました（お店の紹介は3Pでご確認ください。）

この4月から就労支援センターオプスから雪の聖母園へ異動となり2ヶ月が経過しました。約10か月も、感染防止に取り組みながら新たな日常を楽しんでいただけます。職員一同頑張ってまいります。

令和4年度も変わらぬご支援ご協力をお願い申しあげます。誠にありがとうございます。

たくさんの方にご支援ご協力をいただきてありますこと、この場をお借りして深く感謝を申し上げます。誠にありがとうございます。

たさんの方にご支援ご協力をいただきてありますこと、この場をお借りして深く感謝を申し上げます。誠にありがとうございます。

この4月から就労支援センターオプス



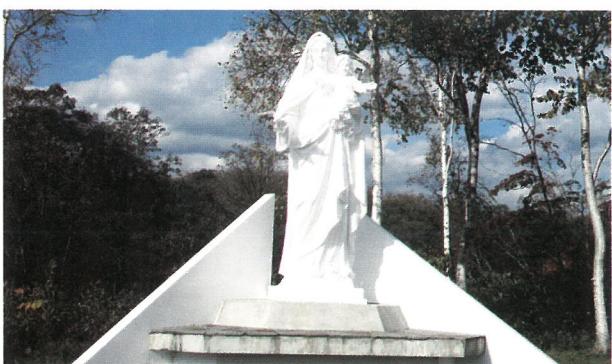
## 異動のご挨拶

富 永 裕 樹

最近はB-1G BOSS効果からか、テレビでも日本ハムファイターズの二ユースが増えています。利用者のAさんが舌を鳴らしながら

新緑の香りがする季節になりました。このたび異動により共同生活援助

事業所さくらから、就労支援センターオプスに勤務することになりました。



共に生活援助事業所さくらでは、ひとかたならぬご厚情を賜り、誠にありがとうございました。今後からは、オプスにて、就労支援課長として仕事に向かってくれる就労支援センターにしていきたいと思っています。

今日は就労支援課長として任命を受け、今後支援を行っていくこととなりました。これからは、オプス

回は就労支援課長として任命を受け、今後支援を行っていくこととなりました。今

## 『お茶会をはじめました』

入所職員から「オプス方にも毎月の楽しみを作りたい!」との声が挙がり、今年度より毎月末に「お茶会」なるものを企画し、実施していきます。

5月のお茶会は「お紅茶とお菓子で優雅なひとときを過ごしあしょう」でした。男性は髪型を整え、女性はアクセサリーやマニキュアなど少しあめかしをして、皆様参加されました。このようなく活動自体久しぶりということもあり、お菓子を食べるよりも、アクセサリー等を身に着けることの方が喜ばれています。

今後の「お茶会」は雪の聖母園周辺の地域性を活かし、近場の農園で果物狩り、旧雪の聖母園の園舎スペースで野菜作り、また、女性向けにお化粧

講座等々、利用者の皆様にとって楽しみになる多種多様な内容を企画、実施していきます。



「5月お茶会の様子」



「ティーカップで飲むといつもよりお上品に…」



「農耕班の畠の進捗状況を確認しました」

## 障がい者支援 雪の聖



「マニキュアを塗って、ウフフ」



「ヘアアクセサリーをつけてパシャ」



「髪型、ポーズ、きまっています！」



「あたたかな春の日差しの中、久しぶりの散歩」

## コミニティショップ マンマルーナ

「マンマルーナ」の名前の由来：「マンマ」は「まんまる」から「まんま」を、「ルーナ」はラテン語で円を表し、それらを組み合わせたものとなります。

円形町（の円）をイメージして名付けました。そして「マンマルーナ」には、「円形の魅力を町内外に発信する施設にしたい」という気持ちを乗せてています。

店内は純白な白を基調とした壁と木目調の床材を使用し、落ち着いた雰囲気となっており、利用者と職員が切り盛りしています。

飲食メニューはカレーライスやうどん、岩瀬牧場のジエラード、コーヒー等をご用意しております。



販売では、まんまる納豆や利用者が栽培した野菜、かぼちゃ、ジャガイモの他、空知管内の福祉施設で製造した加工食品、月形刑務所の刑務所作品があります。

※一部の飲食メニューはテイクアウト対応いたします。  
TEL 0126-5314110 横戸郡月形町字緑町21番地1  
(年末年始とお盆はお休みいたします)

## より良い地域生活に向けて・・・

共同生活援助事業所さくら  
支援課長 藤野宏史

依然として世界的に猛威を振るつて新しい新型コロナウィルスですが、利用者様や、そのご家族の皆様のご協力・ご理解により、感染予防に努めながら運営している現状であります。

現在、5カ所のグループホームで32名の方が暮らしていますが、平均年齢が56歳と、高齢化による身体機能・認知機能の低下が顕著に進んでいる部分が多く見受けられるため、支援の方法も、一人ひとりの特性を考えながら行なっていく必要があります。行政や病院・他施設との連携を密にしていき、利用者様の健康について、より一層力を入れていかなければならぬと考えてあります。

今年度、当事業所は支援員11名、世話人7名、看護師1名の計19名で支



これからも利用者の皆様が健康で笑顔に暮らしていく様の協力・ご支援をいただきながら、私達地域支援部一同、支援に努めていきますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

冒頭でもありましたように、新型コロナウィルス等の感染予防に努めながら、利用者の皆様に、少しでも充実した余暇が提供できるよう、イベント行事を企画していきたいと考えてあります。



相談者の方々のお話を伺って、希望する生活が実現できるように、困っている事が少しでも解決に近づくように、一緒に考え、お手伝いをしていきます。まだ、3カ月程しか相談支援に携わっていませんが、その中でいろいろな相談者の方々の高齢化、様々な障がいを持つた方の悩み、専門的支援の必要性等々、望んでいるサービスをすぐに受けれることがない局面があると感じています。上手く力になれるといいのですが：本当に職責を全うしていけるものなのか、まだまだ不安の多い状態ですが、持っている力を注げるだけ注ぎ、頑張っていきたいと思います。今後ともよろしくお願ひいたします。

今年4月、ライフネットゆうばりから相談支援事業所ビンクルムに異動となりました。

ビンクルムは、月形町、岩見沢市、夕張市で生活をしている障がいのある方や、そのご家族・支援者を中心とした相談窓口として、日々奮闘しています。

相談支援事業所、ビンクルム  
相談支援課長 藤原俊介

## 皆様の相談、承ります



## 花の里こども園 ごあいさつ

園長 豊田 淑子

お部屋に彩りを添えてくれます。4畳5畳6畳と新しいお友だちが増えて花の里にじども園は、じめやかな毎日を過いでしませむ。

マスクをついた生活はもう3年になりますが、マスクを外してアクリル板越しにお食いはんを食べていると、もう5年もここも園に在籍している年長さんから「あーそんな顔してるんだー」とまじまじと見つめられました。年長さんでも3年前に見た顔は、もう記憶から遠ざかっているのですね。新入園の小さなお友だちは、半分しか見えない私の顔にも目が合うにつっこり笑って応えてくれます。地域の状況に合わせながら、保護者が入館で



きなくなつたり、行事を縮小していくなどの感染対策は続きますが、どうな状況でも一生懸命楽んだり、真剣に取り組んだり、じつと見つめて話を聞く子どもたちの姿に頼もしさを感じて、いまが花の里(じ)も園(い)やびもたちがたくわんのこと学び、心も体もたくましく成長し、保護者の皆様の子育ての楽しみやご苦労を共有していけるようマリア様のご加護をお祈りしてまいりたいと思います。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

# 月形町認定こども園 花の里こども園

主任 岡崎のどか

## こどもの日の お集まり

5月13日(金)に  
どもの日のお集ま  
を行いました。

板越しにお皿ごはんを食べていると、もう5年もここでも園に在籍している年長さんから「あーそんな

年長さんでも3年前に見た顔は、もう記憶から遠ざかっているのですね。新入園の小さなお友だちは、半分しか見えない私の顔にも目が合うとこり笑って応えてくれます。地域の状況に合わせながら、保護者が入館で



ちがお昼寝をしている時  
やお部屋で遊んでいる時  
に飾るので、お昼寝から  
起きた子どもは、こいの  
ぼりを見るために急いで  
服に着替えて、ホールま  
で走っていきます。○、  
1、2歳児の子どもの中  
には、怖がる子もいます  
が、慣れてくると、名前  
も覚え、「こいのぼりだ  
ね」と先生と一緒にお話  
しをしながら、じゅぐり  
と見ています。

「いじもの日」の集まりでは、いじもの日の由来や柏餅のお話、いのぼりやかぶとを飾る意味などを見たり、『金太郎』のパネルシアターを観たりして楽しみました。少し難しいお話をありましたが、イラストを見ながら集中してお話を聞いていた子どもたちです。

これからもたくさん食べて、遊んで、いじものたちが大きくなってしまって育つことを願っています。



## 二度目の新居生活

管理者 中川 博之



新型インフルエンザ程度の認識で、季節性の流行になるものと楽観していた新型コロナウィルスとの付き合いが始まって、3回目の夏がやってきました。障がいのある方の日 常も大きく変わってしまった。利用者の皆さんにとっての年間3大イベント「道内外旅行」と「地元のお祭り」も中止が続き、ご家族のもとへの「帰省」も大きな制限を受けました。利用者の



の付き合いが始まって、3回目の夏がやってきました。障がいのある方の日 常も大きく変わってしまった。利用者の皆さんにとっての年間3大イベント「道内外旅行」と「地元のお祭り」も中止が続き、ご家族のもとへの「帰省」も大きな制限を受けました。利用者の

の入所事業所「しみずさわ」から、新築の日中サービス支援型グループホーム「ライフネットゆうばり」へと移行することができました。外壁が落ちる、床が抜ける、夏暑く冬寒いなどの難難辛苦を乗り越え、床暖房が入つた広い個室を、利用者の

皆さんとの共感や、時間をかけた傾聴が大切な仕事柄、マスクやゴム手袋、時にはフェイスシールドを付けての支援に、違和感を抱いている方も多いのではないかでしょうか。

そんな中昨年夕張では、建築40年以上が経過したコンクリートブロック造りの入所事業所「しみずさわ」から、新築の日中サービス支援型グループホーム「ライフネットゆうばり」へと移行することになりました。市役所の職員も大幅に減少しました。そんな状況の中、

皆さんには殊の外喜んでいただきました。私自身、平成7年の月形雪の聖母園新築に携わって以来、皆さんは記録して以来、炭鉱関連の基幹産業の衰退や財政破綻を経て住民は減り続け、今年度に入り7千人を割り込んでしまいました。

実際に93%の人口減ということになります。市役所の職員も大幅に減少しました。そんな状況の中、ライフネットゆうばりでは福祉分野において行政との協働、協議を重ね、平成30年度から生活困窮者自立相談支援事業、生活保護受給者就労支援事業、子ども家庭総合支援事業などを段階的に受託してきました。



「一期一笑」を  
忘れずに…。

支援課長 小峰 直樹



二度目の新築による事業所整備で、建設工事の過程や新事業所への引っ越しを楽しみながらも、あちこちへの提出書類や理事会などの調整、借金の申込みなどに日々忙殺され続けた数年間でした。

事業所敷地内の建物や外構の整備、借金返済などまだまだ課題はあります が、夏涼しく冬暖かい恵まれた環境の中、しっかりと責務を果たしてまいりたいと思ひます。

夕張市の人口は昭

和30年代に最多の11万人を記録して以来、炭鉱関連の基幹産業の衰退や財政破綻を経て住民は減り続け、今年度に入り7千人を割り込んでしまいました。市役所の職員も大幅に減少しました。そんな状況の中、

私は平成21年から5年間、当時の障がい者支援施設「みずさわ」で支援員として勤務していました。私は平成21年から5年間、当時の障

がい者支援施設「みずさわ」で支援員として勤務していました。その間に利用者の皆様も年を重ねてはおりましたが、ひじょうに元気でびっくりです。皆様にはこれからも

安心・安全に過ごしていきます。ただけるよう、みんなで力を合わせ支援していくことを願っています。よろしくお願ひいたします。

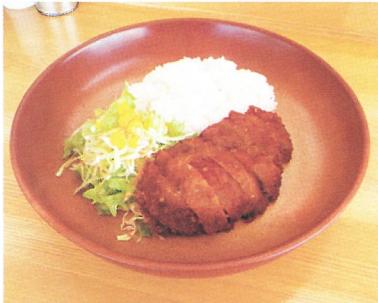
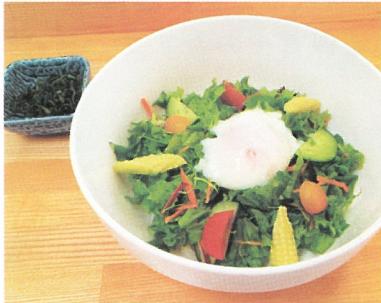
行事紹介

ライフネットゆうぱりでは毎年旅行を行つておりましたが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い昨年は旅行が中止になつてしましました。そこで中止になつた旅行の代わりとして、複数のレクリエーションを企画しました。

12月は、近隣福祉施設を招いて、昼食を提供していく「ただくイベント」を行いました。2月には、節分ということで職員が鬼に扮して豆まきのイベントを行い、職員の熱演で涙が出てしまう利用者の方も見られましたが、最後には皆さん笑って樂しんでいました。

その他にも「カレーハウスマート」の休業日を利用して、「ラーメン屋 陽々亭」を開店。ラーメンを提供し、利用者の皆さんに大変喜んでいただけました。

また2ヶ月間で一度「ベーカリーめぐみ」のパンバイキングを行いました。



普段は製造していない種類のパンもあり、大盛況でした。

5月以降は、焼肉レクや1年越しの1泊旅行も計画しております。新型コロナウイルスの感染対策で外食の機会が激減している利用者の皆さんのがためにも、少しでも喜んでいただけるイベントをこれからも企画していきます。

# ライフネッ



ライフネットゆうばり  
は地域に根付いた事業  
を目指しております。

グリーンセンターでは  
野菜を収穫・販売してい  
ます。レタスやミニトマ  
ト、原木椎茸などの人気  
の野菜をはじめ、冬季は  
切干大根など加工食品の  
製造・販売にも力を入れ  
てあります。

カレーハウス朋(とも)  
ではこだわりのカレー、  
お手軽なワンコインラン  
チなどを、道産野菜やタ  
ンパク質の豊富なお米などを使用し  
て提供しています。ルウ  
はビーフ・ポークといっ  
た定番からシーフード等  
豊富にございます。味と  
コクを追求し3日間かけ  
て仕込んだルウは野菜の  
甘み、肉・魚介の旨味、ス  
パイス香る田舎のカレー  
です。

ベーカリーショップめぐみのパンは、道産小麦粉や栗山産の卵を使った生地など地元食材にこだわって製造しておられます。



定番のあんパン・メロ  
パンから数量限定のコ  
ヒーロール、マリトツツオ  
など毎日20種類以上のパ  
ンを焼いています。お求  
めやすい大きさ・価格も  
魅力的で、訪問販売も行つ  
てあります。

# 社会福祉法人雪の聖母園

## 静内ベビーホーム

笑顔・元気・チームワークでがんばります

園長 油井真弓



二十間道路の桜で有名な新ひだか町静内にある、0歳から2歳の乳児保育園です。

静内ベビーホームは、昭和42年10月無認可で開園をし、昭和44年10月に社会福祉法人雪の聖母園静内ベビーホームとして認可されました。働くお母さんと先輩保育士の力で立ち上げた保育園は、とても歴史があります。

昔から【あそびと生活】を大切にしてきたベビーホームは、現代の保育に求められていることを長年行ってまいりました。子どもは遊びの中からいろいろな事を学びます。子どもの声に気持ちに寄り添いながら、未来を担う子どもたちが、のびのびと育つ保育を行って行きたいと思います。

どうぞよろしくお願い致します。

### ベビーホームの特色

- 家庭的な雰囲気を大切に保育を行っています。
- 楽しい遊びを通して、発達を促す援助を行います。
- 自園給食で栄養バランス抜群!!保護者の評判もとってもいいです。



### 親子行事



ベビーホーム祭  
天気に恵まれました



- 4月はじめましてよろしくね会
  - 9月ベビーホーム祭
  - 12月クリスマスイベント
  - 3月卒園式
- } 親子で参加します

ベビーホームの行事は子どもたちに負担がかからないように考慮しています。



初めて行う  
クリスマスイベント  
ここはツリーの写真スポットです



もちつき隊  
おそなえ餅を作りました



やねよ~り~  
た~かーい~  
こいのぼり~  
ベビーホームは  
屋根より低い  
babyサイズです



## 法人単位貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位：円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
0001 流動資産	407,259,654	562,178,185	-154,918,531	0006 流動負債	66,663,456	53,272,732	13,390,724
1111 現金預金	291,259,023	362,795,903	-71,536,880	2111 短期運営資金借入金	2,500,000		2,500,000
1131 事業未収金	103,044,659	89,032,629	14,012,030	2112 事業未払金	19,726,676	13,911,585	5,815,091
1132 未収金		96,028,155	-96,028,155	2115 買掛金	1,011,772	630,430	381,342
1136 売掛金	2,020,446	2,630,531	-610,085	2122 1年内返済予定設備資金借入金	3,000,000	3,000,000	
1151 商品・製品	288,919	333,295	-44,376	2124 1年内返済予定リース債務	1,362,240	1,320,600	41,640
1153 原材料	1,226,897	986,406	240,491	2131 未払費用	14,995,091	11,313,910	3,681,181
1161 立替金	4,362,172	2,036,852	2,325,320	2132 預り金	159,036	159,499	-463
1162 前払金		5,000,000	-5,000,000	2133 職員預り金	4,804,570	4,714,293	90,277
1163 前払費用	2,557,538	2,826,934	-269,396	2152 賞与引当金	19,104,071	18,222,415	881,656
1175 短期貸付金	2,500,000		2,500,000	0007 固定負債	301,166,860	137,064,070	164,102,790
1181 仮払金		507,480	-507,480	2311 設備資金借入金	205,000,000	57,000,000	148,000,000
0002 固定資産	1,565,056,798	1,301,293,917	263,762,881	2313 リース債務	6,803,615	1,300,250	5,503,365
0003 基本財産	718,997,940	544,971,242	174,026,698	2321 退職給付引当金	89,363,245	78,763,820	10,599,425
1211 土地	213,826,621	208,326,621	5,500,000	負債の部合計			367,830,316
1212 建物	505,171,319	336,644,621	168,526,698	純資産の部			190,336,802
0004 その他の固定資産	846,058,858	756,322,675	89,736,183	0009 基本金	691,979,822	691,979,822	
1311 土地	3,432,000	3,432,000		3111 基本金	691,979,822	691,979,822	
1312 建物	222,842,305	52,731,846	170,110,459	0010 国庫補助金等特別積立金	202,540,206	217,300,348	-14,760,142
1313 構築物	16,955,205	6,181,654	10,773,551	3211 国庫補助金等特別積立金	202,540,206	217,300,348	-14,760,142
1314 機械及び装置	2,165,651	2,805,680	-640,029	0011 その他の積立金	466,018,816	543,909,571	-77,890,755
1315 車輌運搬具	10,404,056	13,795,851	-3,391,795	3221 人件費積立金	156,300,000	155,800,000	500,000
1316 器具及び備品	24,813,958	11,594,553	13,219,405	3224 備品等購入積立金	40,378,730	39,118,571	1,260,159
1317 建設仮勘定		39,900,000	-39,900,000	3225 保育所施設・設備積立金	47,770,086	49,570,000	-1,799,914
1319 有形リース資産	10,063,622	3,207,700	6,855,922	3226 施設整備積立金	52,550,000	84,701,000	-32,151,000
1329 退職給付引当資産	89,363,245	78,763,820	10,599,425	3228 修繕費積立金	169,020,000	214,720,000	-45,700,000
1350 人件費積立資産	156,300,000	155,800,000	500,000	0012 次期繰越活動増減差額	243,947,292	219,945,559	24,001,733
1351 修繕費積立資産	169,020,000	214,720,000	-45,700,000	3311 次期繰越活動増減差額	243,947,292	219,945,559	24,001,733
1352 備品等購入積立資産	40,378,730	39,118,571	1,260,159	3312 (うち当期活動増減差額)	-87,069,663	17,185,933	-104,255,596
1353 保育所施設・設備整備積立資産	47,770,086	49,570,000	-1,799,914	純資産の部合計			1,604,486,136
1354 施設整備積立資産	52,550,000	84,701,000	-32,151,000	負債及び純資産の部合計			1,972,316,452
資産の部合計		1,972,316,452	1,863,472,102	1,863,472,102			108,844,350

## 法人単位資金収支計算書

(自) 令和3年4月1日 (至) 令和4年3月31日

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支	児童福祉事業収入		10,000	-10,000
	保育事業収入	189,556,000	190,083,279	-527,279
	就労支援事業収入	30,471,000	29,707,240	763,760
	障害福祉サービス等事業収入	595,166,000	586,561,488	8,604,512
	生活保護事業収入		1,536,232	-1,536,232
	その他の事業収入	936,000	2,261,000	-1,325,000
	経常経費寄附金収入	2,330,000	2,103,000	227,000
	受取利息配当金収入	170,000	133,759	36,241
	その他の収入	8,958,000	20,933,043	-11,975,043
	事業活動収入計(1)	827,587,000	833,329,041	-5,742,041
施設整備等による収支	人件費支出	554,591,000	547,479,006	7,111,994
	事務費支出	120,689,000	116,689,598	3,999,402
	事務費支出	111,291,000	105,188,943	6,102,057
	就労支援事業支出	30,486,000	31,428,101	-942,101
	支払利息支出	710,000	669,333	40,667
	その他の支出	1,710,000	1,706,705	3,295
事業活動支出計(2)		819,477,000	803,161,686	16,315,314
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		8,110,000	30,167,355	-22,057,355
その他の活動による収支	施設整備等補助金収入	96,650,000	800,000	95,850,000
	設備資金借入金収入	270,750,000	210,750,000	60,000,000
	施設整備等収入計(4)	367,400,000	211,550,000	155,850,000
	設備資金借入元金償還支出	2,750,000	62,750,000	-60,000,000
	固定資産取得支出	414,081,000	386,801,714	27,279,286
	固定資産除却・廃棄支出	26,037,000	26,037,000	
	ファイナンス・リース債務の返済支出	1,815,000	2,217,195	-402,195
	施設整備等支出計(5)	444,683,000	477,805,909	-33,122,909
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-77,283,000	-266,255,909	188,972,909
	予備費支出(10)			
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)			-167,582,074	167,582,074
前期末支払資金残高(12)		530,128,767	530,128,767	
当期末支払資金残高(11)+(12)		530,128,767	362,546,693	167,582,074

法人単位事業活動計算書  
(自) 令和3年4月1日 (至) 令和4年3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	児童福祉事業収益	10,000		10,000
	保育事業収益	190,083,279	105,940,505	84,142,774
	就労支援事業収益	29,707,240	30,380,601	-673,361
	障害福祉サービス等事業収益	586,561,488	572,560,683	14,000,805
	生活保護事業収益	1,536,232		1,536,232
	その他の事業収益	2,261,000	5,710,161	-3,449,161
	経常経費寄附金収益	2,103,000	2,467,495	-364,495
	サービス活動収益計(1)	812,262,239	717,059,445	95,202,794
	人件費	557,744,937	474,193,901	83,551,036
	事業費	116,689,598	98,808,696	17,880,902
サービス活動外増減の部	事務費	105,322,043	76,674,246	28,647,797
	就労支援事業費用	31,678,317	32,403,695	-725,378
	減価償却費	50,730,271	33,759,742	16,970,529
	国庫補助金等特別積立金取崩額	-15,311,346	-11,151,028	-4,160,318
	サービス活動費用計(2)	846,853,820	704,689,252	142,164,568
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-34,591,581	12,370,193	-46,961,774
	受取利息配当金収益	133,759	87,778	45,981
	その他のサービス活動外収益	20,933,043	4,718,909	16,214,134
	サービス活動外収益計(4)	21,066,802	4,806,687	16,260,115
	支払利息	669,333	20,942	648,391
経常増減差額の部	その他のサービス活動外費用	1,706,705		1,706,705
	サービス活動外費用計(5)	2,376,038	20,942	2,355,096
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	18,690,764	4,785,745	13,905,019
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	-15,900,817	17,155,938	-33,056,755
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	800,000	98,272,970
		施設整備等寄附金収益		30,000
		サービス区分間繰入金収益	193,616,701	19,572,000
		サービス区分間固定資産移管収益	39,296,101	174,044,701
		特別収益計(8)	233,712,802	117,874,970
	費用	基本金組入額	33,180,641	33,180,641
		固定資産売却損・処分損	37,988,205	5
		国庫補助金等特別積立金取崩額(除)	-101,278,633	37,988,200
		国庫補助金等特別積立金積立額	102,078,633	-101,278,633
		サービス区分間繰入金費用	193,616,701	98,272,970
繰越活動増減差額の部		サービス区分間固定資産移管費用	39,296,101	3,805,663
		特別費用計(9)	304,881,648	19,572,000
		特別増減差額(10)=(8)-(9)	-71,168,846	174,044,701
				39,296,101
		前期活動増減差額(11)=(7)+(10)	-87,069,663	117,874,970
繰越活動増減差額の部				-71,168,846
		前期繰越活動増減差額(12)	219,945,559	29,995
		当期未繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	132,875,896	-71,168,846
		基本金取崩額(14)	33,180,641	219,945,559
		その他の積立金取崩額(15)	95,390,841	132,875,896
		その他の積立金積立額(16)	17,500,086	33,180,641
		次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	243,947,292	95,390,841
				17,500,086
				24,001,733



雪の聖母園 HP

本 部 facebook

ゆうばり facebook

花の里 facebook

静 内 facebook

### 編集後記

今年度より、広報誌を担当することとなりました。

広報誌に加え、雪の聖母園月形地区のFacebookの更新も行ってあります。記事更新の為、日頃より写真を撮影しているのですが、今まで気にならなかったような小さな変化や出来事が、カメラを通すことで色々と発見することができ、新たな楽しみとなってあります。

今後も各地区のタイムリーな情報を発信していきますので、ホームページとFacebookもぜひご覧下さい。

広報担当